



SAN-EN NEOPHOENIX 2024

HOMETOWN REPORT

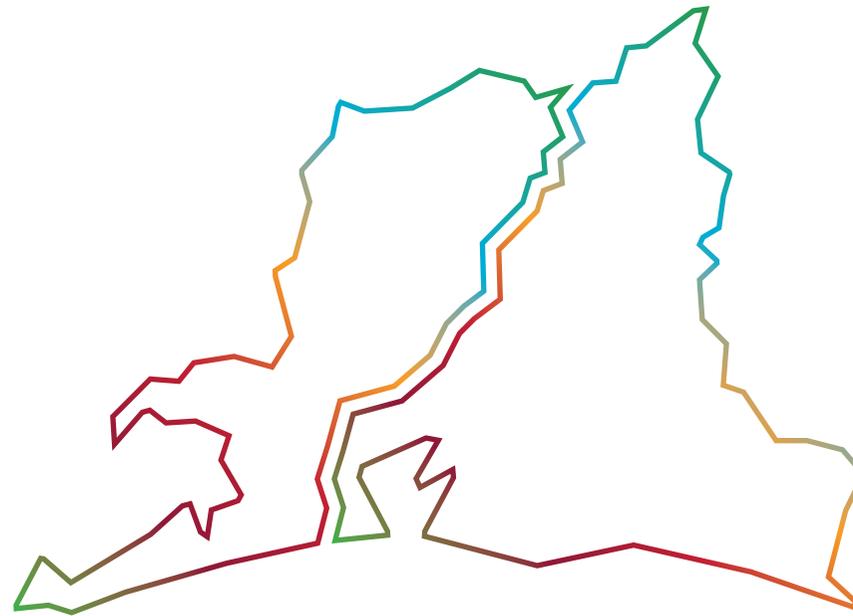


三遠ネオフェニックス2024 ホームタウン活動報告

三遠地域を笑顔で活力ある街に！

三遠ネオフェニックスが地域の架け橋となるべくプロスポーツクラブとしての誇りを持ち、
人間力向上に努め、子供たちの成長、三遠地域の発展に貢献します。

クラブに関わる全てのステークホルダーを笑顔で満たすこと。その実現のために、
スタッフ全員が同じ行動指針に基づき、変化を恐れずプロフェッショナルとして活動していきます。



豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
浜松市、磐田市、袋井市、掛川市、菊川市、湖西市、御前崎市、牧之原市、森町



三遠ネオフェニックスは 愛知県東三河、静岡県遠州地域の各市町村と連携協定を締結し、 「スポーツを活用した“まちづくり”」を進めていきます。

2024-25シーズンは静岡県磐田市、袋井市、掛川市とも新たに連携協定を締結しました。



2024/10/2
袋井市

2024/10/19
掛川市

2024/11/1
磐田市

締結済み

2019年10月 東三河8市町村 / 2023/9/19 浜松市 / 2024/1/24 湖西市

株式会社フェニックスでは「PHOENIX Hope」を通じて 「SDGs」に貢献しています！

SDGsとは...

2015年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、

地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



B.Hopeとの連携も強化し、 バスケットボールの普及・拡大を同時に推進しています！

B.LEAGUE Hopeとは...

「B.LEAGUE Hope(以下、B.Hope)」はこれまでの活動をさらに広げ、

日本全国で取り組まれるナショナルな活動にしていくこと、

将来的にはグローバルなベストプラクティスとなること、を目標としています。

これまでもB.LEAGUEに所属するクラブや選手は各々で社会的責任活動を行なってきました。

具体的には、持続可能な開発目標である「SDGs」に向き合い、

クラブや選手が行う活動の積極的な情報発信や、リーグによるプログラムの開発・実施などを

「Planet」「Peace」「People」の3つの領域で「Off-Court 3point challenge」活動として進めていきます。



三遠ネオフェニックスのホームタウン活動方針

1. バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など
明るく豊かな生活を提供する

2. 社会連携

地域社会の問題解決や問題周知に協力し
スポーツを通じたインクルーシブな社会づくりを実現する

3. 地域連携

地域活性化、商店街等のより狭い地域のブランディング向上に貢献し
笑顔で活力ある三遠地域の街づくりを実現する



1

バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など明るく豊かな生活を提供する



バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など明るく豊かな生活を提供する

東三河県庁連携協定事業バスケットボールクリニック

東三河県庁と連携・協力し
スポーツを活用した東三河地域の振興を進めるため協定を締結



東三河県庁連携協定バスケットボールクリニック
@蒲郡高校(参加人数:30名)



東三河県庁連携協定バスケットボールクリニック
@豊川特別支援学校(参加人数:20名)

バスケットボールクリニック等



B.DUNK KIDS PROJECT
フェニックスから大浦選手、湧川選手らが参加(参加人数:50名)



豊川市バスケットボール教室
(参加人数:50名)



新城市バスケットボール教室
(参加人数:50名)



浜松アリーナクリニック
(参加人数:120名)



フェニックスバスケットボールクリニックとよはし
(参加人数:3日間で150名)



田原市バスケットボール教室
(参加人数:中学生100名)

バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など明るく豊かな生活を提供する

徳島県×徳島ガンバロウズ×三遠ネオフェニックス
連携協定事業 バスケットボールクリニック



上記3者の連携協定に基づく取り組みとして
バスケットボールクリニックを行いました



徳島県の小・中学生を対象にクリニックを行う
(参加人数:計65名)



パートナー企業による
スポーツ振興へのお手伝い



サーラ バスケットボールクリニック(参加人数:200名)



トビー工業バスケイベント(参加人数:105名)



SINFONIA×PHOENIX CUP U18 2025
(参加人数:120名)



イオンモール豊川 presents 3×3トーナメント
(参加人数:200名)

バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など明るく豊かな生活を提供する

B.Hope アクティブチャイルドプログラム

「B.Hope アクティブチャイルドプログラム」では、
心身共に発達・発育における重要な年代を迎える幼児期の子どもたちに対し、
身体を動かす楽しさや喜びを伝え、運動習慣や生活習慣を改善するきっかけとなる取り組みを実施いたします。
2024年度は豊橋市の羽田保育園、吉田方保育園、くるみ保育園にて実施させていただきました。



バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など明るく豊かな生活を提供する

B. LEAGUE Hope×日本生命 地域を元気に!バスケACTION

B.LEAGUE Hope活動の一環としてリーグパートナーである日本生命保険相互会社とともに取り組んでいるプロジェクト、「B.LEAGUE Hope×日本生命 地域を元気に!バスケACTION」に参画し、本プロジェクトの一環として豊橋市内3ヶ所の高等学校(愛知県立豊丘高等学校、愛知県立豊橋商業高等学校、愛知県立豊橋西高等学校)にてバスケットボールの寄贈式を実施いたしました。また、寄贈式終了後に同校にてバスケットボールクリニックを実施いたしました。



バスケットの普及・スポーツ振興

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備や健康促進など明るく豊かな生活を提供する

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(SON)と、公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(B.League)の社会的責任イニシアティブであるB.LEAGUE Hope(B.Hope)は、2022年5月28日より共同プロジェクト「Challenge with ALL」を発足しました。これにより日本各地のSON地区組織とB.LEAGUEクラブとが連携し、地域活動による繋がりを通じてインクルージョン社会の実現を推進します。2024年度はスペシャルオリンピックス日本・愛知と一緒に豊橋市立くすのき特別支援学校にてバスケットボール交流会とポッチャの体験会を実施しました。



CHALLENGE with ALL

Special
Olympics
Nippon



B.League
Hope



with ALL



2

社会連携

地域社会の問題解決や問題周知に協力し、スポーツを通じたインクルーシブな社会づくりを実現する



社会連携

地域社会の問題解決や問題周知に協力し、スポーツを通じたインクルーシブな社会づくりを実現する

ふじのくに型学びの心育成支援事業 @磐田市総合体育館



生活困窮世帯等の子どものうち、日常生活および教育面での支援が必要な子どもを対象に夏季・冬季・春季休業中に合宿型の学習支援を行うことにより生活習慣の改善、学習意欲の喚起を促し自立心の育成を図る。

(社会福祉法人天竜厚生会様による静岡県委託事業)

豊橋公園 清掃活動



フロントスタッフおよび三遠ネオフェニクスU15の選手たちで、豊橋祇園祭・花火大会が行われた会場周辺の清掃活動を実施いたしました。

社会連携

地域社会の問題解決や問題周知に協力し、スポーツを通じたインクルーシブな社会づくりを実現する

[豊橋市] 防災啓発デー



豊橋市防災危機管理課による防災啓発ブース展示。避難所資機材の展示や備蓄品の配布等をおこないました。

[豊橋市] 知って、肝炎プロジェクト



スペシャルサポーターの山川豊さんが肝炎ウイルス検査の必要性について啓発しました。

社会連携

地域社会の問題解決や問題周知に協力し、スポーツを通じたインクルーシブな社会づくりを実現する

豊橋こども食堂みらいクラブ 寄附金贈呈



一般社団法人東三河kids未来クラブが運営する「豊橋こども食堂みらいクラブ」に、ホームゲームで1勝するごとに60食分を寄附することとなりました。



インターカルチュラル・シティ シンポジウム



その他、参加イベント

- 豊橋駅前再開発20周年記念シンポジウム(参加人数:50名)
- 官民連携プラットフォーム 記者会見(参加人数:30名)
- 浜松やらまいか交流会 @東京(参加人数:100名)

社会連携

地域社会の問題解決や問題周知に協力し、スポーツを通じたインクルーシブな社会づくりを実現する

公共交通機関利用キャンペーン

公共交通機関を利用することでCO2削減を推進する活動として、試合会場である豊橋市総合体育館までの移動手段として路線バスをご利用いただいた方の中から、抽選でプレゼントが当たる「公共交通機関利用キャンペーン」を実施いたしました。



路線バスを利用して応援に行こう!

《《 公共交通機関利用キャンペーン 》》

路線バスで来場し 一緒にCO₂削減に 取り組もう!

期間
10/26 土 ~ 11/6 水

対象試合
※本項目の試合は、試合終了後は路線バスが終了している高シャトルバスのご利用をお願いいたします

| | |
|---------|-----------------|
| 10/26 土 | vs. 茨城ロボッツ |
| 10/27 日 | vs. 茨城ロボッツ |
| 11/6 水 | vs. 川崎ブレイブサンダース |

参加方法

- ① 路線バスを利用して、豊橋市総合体育館へGO!
※10/26(土)は、豊橋市総合体育館(豊橋市総合体育館)です。
- ② 車内で降車時に、乗車にキーワードシールを貼ったバス用紙を受け取る
※バス用紙(QRコード)が貼られたバスに乗り込む必要があります。
- ③ LINEにキーワードを入力して、その場で抽選
※LINEにキーワードを入力して抽選に参加する必要があります。
- ④ 抽選で当たりが出たら、豊橋市総合体育館の受付で商品を受け取る
※抽選結果は抽選当日の夕方までに発表されます。
- ⑤ 抽選で当たったバス利用者のQRコードを、抽選結果発表当日の抽選結果発表会場に持参し、抽選結果発表会場にて抽選結果発表を受け取る
※抽選結果発表会場は抽選結果発表当日の抽選結果発表会場です。

景品 1
抽選で毎試合5名様に / 選手のサイン入り 豊鉄バスグッズをプレゼント!
(賞品及び抽選はお楽しみください)



Wチャンス 景品 2
抽選で1名様に / 吉井選手のサイン入り バスケットシューズをプレゼント!
(抽選結果発表当日は抽選結果発表会場にお越しください) お問合せ先: 株式会社フェニックス (TEL:0532-35-7528)



おでかけ 公共交通機関 77

運賃・市内線・乗車・バス 各種企画サービス提供中!



三遠ネオフェニックスは
「豊橋市SDGs推進パートナー」として持続可能な取り組みや活動を推進しています



13 気候変動

※抽選結果発表会場は抽選結果発表当日の抽選結果発表会場です。

3

地域連携

地域活性化、商店街等のより狭い地域のブランディング向上に貢献し、
笑顔で活力ある三遠地域の街づくりを実現する



三遠地域各市町村での小学校訪問

(挨拶運動含む)

101 回
12,944 名

三遠地域を笑顔で活力ある街に!という経営理念のもと、
地域の未来を担う小学生に向けて講話、バスケットボール交流会を行っています。
運動不足といわれている子供たちへ体を動かすことの楽しさを伝え、明るく元気に学校生活を送れるように、
講話では成長へのきっかけづくりになれるように活動しています。

小学校訪問時の実施内容

元バスケット選手のSAN-ENアンバサダーから、
スポーツ選手や、今のお仕事のお話をします。



バスケットは他のスポーツに比べ、自分がゴールできる
チャンスが多い…しっかりシュート練習します！



45
min

当日の実施イメージ



子ども達が元気よく参加してくれるので、
私たちも楽しく活動する事ができています！



練習したシュートやバスケットの授業や遊びの経験を
活かして、“元バスケット選手”とのミニゲームで勝負！

地域連携

地域活性化、商店街等のより狭い地域のブランディング向上に貢献し、笑顔で活力ある三遠地域の街づくりを実現する

のびるんdeスクール(豊橋市 放課後活動)

56回 1,642名

のびるんdeスクールとは...

地域の人たち等とふれあい、さまざまな体験活動を行う小学校放課後の新たな学びの場です。
この放課後の学びの場をとおして、子どもの健全育成と社会性の向上、そして、子どもがさまざまな体験を楽しみ、
今後幅広い選択肢がもてるようになることをめざします。



地域連携

地域活性化、商店街等のより狭い地域のブランディング向上に貢献し、笑顔で活力ある三遠地域の街づくりを実現する

BOOST SHOP

BOOST SHOPとは...

フェニックスを応援・賛同し、地域活性化を目指す店舗・企業、約600件が登録するウェブサイトです。

フェニックスの試合観戦チケットやブースタークラブ会員証などを提示することで特典が受けられる店舗などもあり、この地域を訪れるブースターやアウェーチームブースターなどを対象に、試合前後の地域周遊や飲食・購買促進だけでなく、バスケットでつながる地域コミュニティの形成を目指します。



2024年11月29日より「BOOST SHOPデジタルマップ」を提供開始

本取り組みでは、ナビタイムジャパンが提供する、スポーツによる地域活性化に取り組む事業者・自治体向けソリューション『スポちず by NAVITIME』を導入し、「三遠ネオフェニックス BOOST SHOP」サイト内に、新たに「BOOST SHOPデジタルマップ」を構築。

このデジタルマップを見れば、フェニックスの試合観戦に訪れるブースターが地域の魅力を感じながら試合前後も含めて試合観戦日を丸一日楽しむことを目指します。

(BOOST SHOP 加入件数:646件)

地域連携

地域活性化、商店街等のより狭い地域のブランディング向上に貢献し、笑顔で活力ある三遠地域の街づくりを実現する



豊橋市まちなか図書館 おはなし会・トークイベント

まちなか図書館にて絵本の読み聞かせとトークイベントを実施。
太田選手がゲストとして参加してくれました。



愛知大学×大豊商店街× 三遠ネオフェニックス 連携事業

愛知大学さま、大豊商店街さまとホームタウン豊橋市のまちなか活性化を目的に取り組む三者連携事業で、
2024年度で5回目の取り組みです。



JA愛知東 こども農学校 生き物観察、稲刈り

JA愛知東では子供たちに実際の農作業を体験してもらい、
その活動の中で「農業」と「食料」の関係を肌で感じる屋外型教育活動を行っています。



2024-25シーズン パブリックビューイング

アウェー戦のパブリックビューイングを豊橋市、浜松市、豊川市にて実施し、
計8回・2,300名を越える皆さまにお越しいただきました。



医療法人 信愛会 バスケット用品寄贈企画

オフィシャルパートナーの医療法人 信愛会さまと共同で、愛知県立国府高等学校バスケットボール部へバスケットボール用品を寄贈いたしました



とよはしスポーツフェス 2024

豊橋市まちなか広場にてフリースロー大会やトークショーを実施しました。



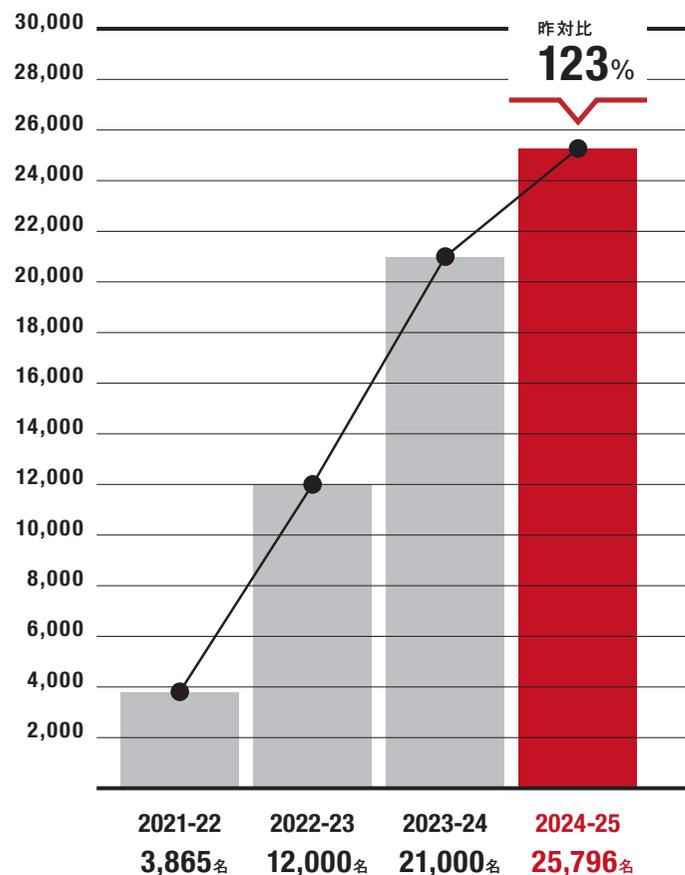
地域連携

地域活性化、商店街等のより狭い地域のブランディング向上に貢献し、笑顔で活力ある三遠地域の街づくりを実現する

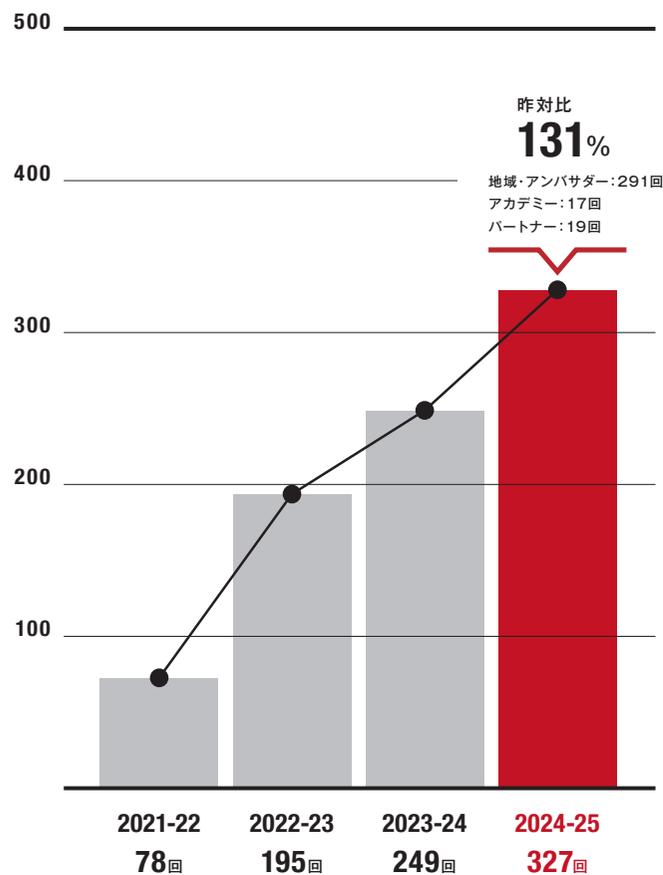


近年の実績

総イベント参加人数



総イベント数



イベント区分

バスケ交流会(小学校訪問、挨拶運動): 101回
幼稚園・保育園訪問: 7回
中学校・高校訪問・特別支援学校: 5回
のびるndeスクール(豊橋市 放課後活動): 56回
クリニック(アカデミー含む): 29回
イベント出展、参加: 58回
その他: 71回

各市町村での活動回数

〈東三河〉
豊橋市: 163回 豊川市: 47回 蒲都市: 9回
田原市: 12回 新城市: 14回 設楽市: 3回
東栄町: 4回 豊根村: 3回
〈遠州〉
浜松市: 21回 湖西市: 5回 磐田市: 14回
袋井市: 5回 掛川市: 10回 菊川市: 3回
御前崎市: 2回 牧之原市: 2回 森町: 2回
〈その他〉
8回

トピック

- ・三遠地域(東三河8市町村、遠州9市町)全てで地域活動を実施。
- ・今年度より全校生徒へ向けた挨拶運動を開始。(計21回)
- ・ホームタウン豊橋市では、1シーズンで初めて全小学校(52校)の児童と交流。(出前講座、のびるndeスクール、講演会のいずれか)
- ・2024年11月29日より「BOOST SHOPデジタルマップ」を提供開始

FIN

2024年度のホームタウン活動は
以下の企業の皆様のご支援を頂き実施させていただきました

株式会社サーラコーポレーション
株式会社トヨコン
イオンモール株式会社 イオンモール豊川
株式会社シーオーエートヨジム
株式会社プラネス

なんとも

「おかげさま」だネ

